

(別添資料1)

事業所名		ドレミファソライズKEC八木校				支援プログラム(参考様式)				作成日		2026	年	7	月	23	日	
法人(事業所)理念		「やってみよう!」(規律): 日常のなかで「やるべきことをやる」習慣を身につけ、自律への第一歩を踏み出します。 「自分でできた!」(自律): 自分で決めて行動する体験を重ねることで、「自分ならできる」という自信(自己効力感)を育みます。 「失敗しても大丈夫!」(回復力): 「挑戦して、失敗して、また立ち上がる」ことを繰り返し、少々のことでは折れないしなやかな心を育てます。																
支援方針		運動療育と夢中になれる学習を組み合わせ、一人ひとりの発達段階や特性に応じた支援を行います。サッカーは技術の習得ではなく、社会性やコミュニケーション、挑戦する力をむための運動療育の一つのツールとして活用し、楽しみながら領域を総合的に支援します。																
営業時間		平日	10	時	00	分	18	時	30	分	送迎実施の有無		あり					
学休日		9		00	ら	17		00	で									
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	・活動の準備や片付け、時間や約束を守る経験を通して、生活習慣や自己管理の力を育てます。 ・自分の体調や気持ちに気づき、見通しを持って行動する力を育みます。																
	運動・感覚	・運動遊びやスポーツ活動を通して、基礎的な運動能力や身体の使い方を育てます。 ・一人ひとりに合わせたスモールステップで成功体験を積み重ね、挑戦する意欲と自己効力感を育みます。																
	認知・行動	・夢中になれる学習や遊びを通して、考える力・判断する力・問題解決する力を育てます。 ・自分で選択し、最後まで取り組む経験を積み重ね、自律する力を育みます。																
	言語 コミュニケーション	・運動や学習活動を通して、自分の気持ちや考えを伝える力を育てます。 ・相手の話を聞き、互いを尊重しながら協力するコミュニケーション能力を育みます。																
	人間関係 社会性	・友だちとの活動を通して、思いやりや協調性、ルールを守る力を育てます。 ・成功や失敗を前向きな経験として受け止め、気持ちを切り替えながら挑戦し続ける回復力を育みます。																
家族支援		・保護者との情報共有を大切にし、日々の様子や成長を共有します。 ・ご家庭での関わり方や子育てに関する相談に応じ、一緒に成長を支えます。								移行支援		・学校や関係機関と連携し、子どもの成長や生活の変化に応じた支援を行います。 ・将来の自立や地域生活を見据え、一人ひとりに応じた力を育みます。						
地域支援・地域連携		・学校や相談支援専門員、関係機関と連携し、一貫した支援につなげます。 ・地域とのつながりを大切にし、子どもが安心して生活できる環境づくりに努めます。								職員の質の向上		・定期的な研修や事例検討を通して、専門性の向上に努めます。 ・職員間で情報共有を行い、より質の高い支援を提供します。						
主な行事等		季節行事(入学・進級お祝い会、そうめん流し、ハロウィン、クリスマス会、ひなまつり) 長期休暇は古民家でのレクリエーション実施																